

2 款 1 項 17 目

第 6 章 「ともに生き、支え合うまちづくり」

～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～

【会計】一般会計

基本施策 11 市民サービスの利便性の向上に努めます

2 款：総務費 1 項：総務管理費 17 目：情報システム費

施策 2 有効性・妥当性の高い情報システムの構築を図ります

事業	2	住民情報システム再構築事業
担当所属	情報システム課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
164,337,000	157,093,020	157,093,020	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

13	委託料	156,767,520	14	使用料及び賃借料	325,500
----	-----	-------------	----	----------	---------

【実施計画の概要】

事業の内容	住民情報システムの適切な運用及び保守管理を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・業務を標準化し、業務効率を向上させます。 ・総合的なパッケージシステムにより、各業務システムの最適化を図ります。 ・トータルコストを削減します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な情報連携により、業務効率の向上を実現します。 ・類似した機能を統合し、効率的なシステム運用を実現します。 ・より良い市民サービスを実現するための環境を整えます。

【事業の概要】

26 業務に係る新住民情報システムの適切な運用・保守管理を行いました。

【対象事業】

住民基本台帳、自動交付機、印鑑登録、国保(資格、給付、税)、選挙、農業委員会選挙、住民税、固定資産税、軽自動車税、法人税、収滞納、国民年金、後期高齢者医療、生活保護、障害者福祉、高齢者福祉、乳幼児医療、ひとり親医療、こども手当、児童手当、児童扶養手当、保育園管理、学童保育園管理、幼稚園管理、就園援助、就学援助

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
安定稼働	26 業務	26 業務	—
稼働事業数	26 業務	26 業務	—